

『るろうに剣心』を超える最高傑作誕生! 大友啓史監督最新作!

脳内捜査【記憶の映像化】で事件を暴く——。それは、絶対に知られたくない【心の秘密】も暴いてしまう。

被害者の【脳に残った記憶】を映像化し、迷宮入りした事件を捜査する警察庁の特別機関「第九」。

室長をつとめる天才・薪 剛（生田斗真）のもとに、

新人捜査官の青木一行（岡田将生）が配属された。

全ては「犯人の脳を見て、行方不明の少女を探す単純捜査」から始まった。

脳内捜査を進めると、事件を根底から覆す【驚愕の真犯人】が現れる。

さらに、事件は次々と連鎖し、決して触れてはならないとされる「第九」の闇、【貝沼事件】へとつながっていく。

そこには、今は亡き薪の親友、元「第九」メンバー・鈴木（松坂桃李）が

自分の命と引き換えにしてまで守ろうとした、絶対に知られたくない【第九最大の秘密】が隠されていた…。



なぜ、死んだはずの少女は生きていたのか？
なぜ、つながるはずのない事件が次々と連鎖するのか？
なぜ、「第九」は〈貝沼事件〉を封印したのか？

そして最大の謎——
「第九」室長・薪の親友鈴木が、
自分の命と引き換えにしてまで隠した〈秘密〉とは——？

「全ての秘密を知った時、あなたの見える世界が変わります」 生田斗真